

平成 21 年 5 月 15 日

各 位

会 社 名 インスパイアー株式会社
 代表者氏名 代表取締役社長 駒澤 孝次
 (コード番号：2724 大証ヘラクレスG)
 問 合 せ 先 経営企画室 室長 本多 隆
 電 話 番 号 03-5418-4811

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は平成 21 年 5 月 15 日開催の取締役会において、最近の業績動向を踏まえて、平成 21 年 3 月 2 日に公表いたしました平成 21 年 3 月期通期（平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 21 年 3 月期通期 個別業績予想数値の修正 (平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)

(個別)	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,817	249	277	1,423	70,380 64
今回発表予想(B)	1,501	383	427	1,519	73,415 34
増減額(B-A)	316	134	150	96	—
増減率(%)	17.4%	—	—	—	—
(参考)前期同期実績	1,754	124	108	317	39,234 48

2. 修正の理由

米国金融危機に端を発した世界的な経済環境の悪化を受け、基幹産業である自動車や電器メーカーなど輸出産業を中心に企業収益が短期間で急激に悪化し、IT 関連投資の抑制が一段と厳しくなった結果、前回の修正発表時（平成 21 年 3 月 2 日公表）の想定を上回る極めて厳しい受注状況となっております。

公共投資など一部で上向き兆しが見え始めるなど、景気の先行きは悪化のテンポが緩む可能性があるものの、全体としては厳しい状況が継続するものと思われます。

そのような市況の中、企業の当社セキュリティ商品を含む設備投資等についての抑制や先送りが見られ、中小企業向けのセキュリティ商品につきましても、大手企業向けセキュリティ商品と同様に非常に苦戦いたしました。

当社といたしましては、下半期における新規商材の投入や資本・業務提携による新規事業の立ち上げ等による当期業績への貢献を図り、経費削減等による利益体質への転換を図ってまいりましたが、残念ながら全体的な売上・利益の落ち込みをカバーするには至らないと結果となっており、この度の業績予想の修正の実施となりました。

またその他、本日同時に開示しております「特別損失の発生に関するお知らせ」の通り、当社の金銭債権のうちの一部について約定返済期日を経過しましたが未入金かつ回収見込みが未定であるため、貸倒損失及び貸倒引当金繰入額として合計 62,775 千円を計上し、また一部の有形/無形固定資産の減損処理により 15,932 千円、並びに当社滞留在庫やサポート機材等のたな卸資産の償却により 21,301 千円をそれぞれ計上することで、合計 100,008 千円を特別損失として当期第 4 四半期会計期間において計上することにいたしました。

【注記事項】

上記の業績予想は、当社が現時点で合理的と判断した一定の前提に基づき算定しておりますが、実際の業績は予想と異なることがあります。

以 上